

座間中学校だより

令和7年2月14日

教頭:江崎 NO.9

今年も早いもので、2月も折り返しになってしまいました。本日は、公立高校の入試日です。天候にも恵まれ、交通機関のトラブルも今のところ無いようなので、ひとまず安心をしています。少し春めいた気候も感じられることもあり、校内では学年のまとめや卒業に向け少しずつ準備が進み、来年度に向けた雰囲気も感じられます。教師も生徒も先を見据えながらも、1つひとつ、目の前のことを大切に過ごしていければと思います。

◆◆◆ 校内抜き打ちシェイクアウト訓練 ◆◆◆

1月23日には、座間市では地震発生時に自分の身の安全を確保する行動をとる、一斉訓練が行われ、座間中でも訓練を行いました。本校では実際の地震を想定し、今年は抜き打ちで予告なしでの訓練も実施しました。休み時間の生徒は、それぞれの場所でまず頭を守る行動を行いました。また、今年から避難訓練の中で、ヘルメットを被る練習も始めて

います。これからも危機感や当事者意識を大切にして、訓練に取り組んでいきたいと思います。



【生徒の感想より】

本当に起こった時に、訓練と同じように動けるようになりたいと思いました。／一人ひとりが素早く行動できていてよかった。／実際に起きた時のことを想像してできた。／教室以外の場所でも地震は起こる可能性があるので、今回特別教室でのシェイクアウト訓練は緊急時のための良い経験となりました。…など

◆◆◆ 地域交流協議会懇談会 ◆◆◆

座間中学校区には、地域交流協議会という団体があり、地域の方々が子どもたちのために活動をしてれています。その一環として、2月7日(金)に生徒会本部の生徒と地域交流協議会の役員の方々との懇談会が行われました。今年の懇談会のテーマは「思い描く将来・将来の夢」です。

生徒たちは、最初は緊張した面持ちをしながらも、自分の将来について思い思いに語ることができました。また、地域交流協議会のメンバーの方々からも、ご自身が中学生だったときの話や、アドバイス、感想などもお話いただきました。多くの方から「今の中学生は、本当に良く考えている。感心させられた。自分たちの時代にはそこまで考えていなかった。」などといったお褒めの言葉も多くいただきました。



◆◆◆ 新1年生一日入学 ◆◆◆

2月10日（月）の午後、座間中学校区の3つの小学校から6年生が来校し、新入生一日体験入学が行われました。体育館に集合した後、小学校の各クラスに分かれて授業を参観しました。体育館に戻った後、生徒会からの説明を聞きました。質疑応答の時間では、児童から新しい教科についての質問も多く出ていました。その後の部活動見学では、どの部活に入ろうか迷いながらも楽しく見学する姿がありました。



◆◆◆ スマーナ市派遣に係る学校報告会 ◆◆◆

「座間市国際親善大使3期生のスマーナ市派遣に係る学校報告会」というものを、1月27日（月）の朝会で行いました。この夏、座間市の姉妹都市である米国テネシー州スマーナに派遣された本校4名の親善大使が、現地での生活体験等、英語でスピーチをしました。1月の初旬には、廊下にスマーナのパネルを掲示したり、タブレット端末で動画が見られたりして、座間市の事業をより理解してもらえる機会となりました。



◆◆◆ 特別支援学級卒業を祝う会 ◆◆◆

2月4日（火）に、市内の中学校特別支援学級の生徒による「卒業を祝う会」がスカイアリーナで開かれました。生徒たちは事前準備もしっかりと行い、司会も上手に行えました。他校の3年生の生徒に準備していたエコバッグ、メッセージ、フォトフレームの3点セットをプレゼントしました。本校の3年生も100人以上の前に堂々とスピーチをすることができました。

